

事務事業名	重度心身障害者医療助成事業	担当	健康福祉部 社会福祉課 障がい福祉係	
政策名	2 「笑顔づくり」～安心と元気アップ!～	施策名	4	障がい者の自立と社会参加の支援
成果指標	名称	単位	4年度実績	
	助成を受けた障がい者の数	人	1,489	
事業概要	重度心身障害者（身体障害者1・2級、知的障がい者A1・A2所持者及び身体障がい者3・4級で知的障がい者B1所持者）に対し、医療費の自己負担分（健康保険対象分）を助成し、障がい者の医療費負担などを軽減する。障がい者が支払った医療費について、領収書・病院の証明書により、助成すべき額を算定し申請者へ支払う。 平成19年度よりレセプト1枚につき500円の自己負担金の導入（院外処方箋の薬局は除く）。県補助1/2 令和3年度より500円の自己負担助成を開始。 令和4年度より精神障害者手帳1級所持者を対象とした。			
4年度実績・成果・課題	給付額合計：87,734千円（R3年度：83,713千円） 助成申請件数：24,035件 受給対象者数：1,489人 令和4年度より精神障害者手帳1級所持者が対象となったが、想定していたよりも給付額は伸びなかった。全体でも給付額合計がR3年度と比べ減額となっているが、原因としては、診療料を問わず保険医療範囲内の医療費であれば助成対象としている特性から、受給者の通院状況によって医療費が増減するためと考えられる。			
今後の方向性と具体策	<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的絞込み <input type="checkbox"/> 目的拡充 <input type="checkbox"/> 事業統合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input type="checkbox"/> 予算削減 <input type="checkbox"/> 予算増大 <input type="checkbox"/> 現状維持（従来通りで特に改革改善をしない） 【具体的な改善案】 精神障害者手帳1級所持者への周知方法について検討する。 また、現物給付の導入について一定のニーズがあることから、県内他市の導入状況や制度の運用方法について調査を行う。			